

「グランダ目白貳番館」、「ベネッセ 目白保育園」

1 建物の特徴

「高齢者と子どものコミュニケーションの場づくり」

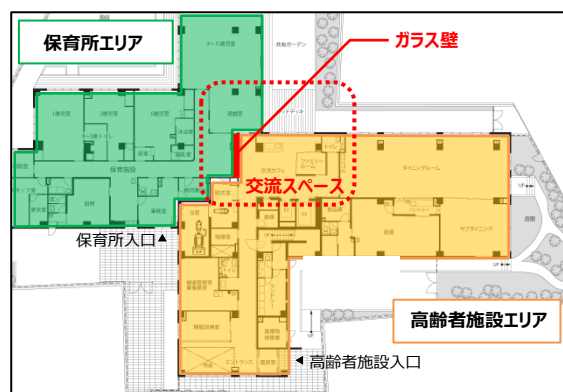
高齢者施設と保育所の間にお互いが交流できるスペースを配置し、高齢者と子どもの世代を超えたコミュニケーションの場を提供します。

(1) 交流スペースの設置

- ・高齢者と子どもが定期的に交流イベントを開催できるよう、カフェやウッドデッキを設置した空間を設けました。
- ・高齢者施設と保育所の境界を透明ガラスとし、日常においてお互いの動きを認識することができます。



交流スペース



1階平面図

(2) 日本郵便らしさをデザイン

- ・保育所のエントランスには「ゆうびん」を表す点字をデザイン化したゲートを配置しました。
- ・子どもたちが手紙文化に触れるきっかけになればとの思いを含め、アプローチや園庭に「はがきの木」と呼ばれるタラヨウを植樹しました。



保育所 エントランス



保育所 園庭

2 施設概要

建物名称	グランダ目白貳番館		
所在地	東京都豊島区西池袋二丁目6番20号（住居表示）		
施設類型	介護付有料老人ホーム（一般型特定施設入居者生活介護） ・ 東京都私立認可保育所		
敷地面積	2,454.49㎡	延床面積	3,116.93㎡
構造	鉄筋コンクリート造	規模	地上3階建て
用途	高齢者施設、保育所	定員	有料老人ホーム58名、保育所60名
事業主	日本郵便株式会社	設計・施工	古久根建設株式会社
コンストラクションマネジメント	株式会社アクア	運営事業者	株式会社ベネッセスタイルケア
竣工	2019年2月6日		

「ニチイキッズかみいけぶくろ保育園」

1 建物の特徴

「中庭を中心に子どもがのびのびと過ごすことができる保育園」

園の中心に建物で囲われた園庭をしつらえることで、都心立地ながら空を感じ、緑あふれる空間で子どもが安心して思いきり遊べる空間としました。

(1) のびのびと活動できる空間

- ・自然光を感じながら活動ができるよう天窗を設置した「ひだまりホール」、「絵本スペース」と「おひさまテラス」等、たまりを作ることにより積極的な異年齢児交流を促します。



おひさまテラスから中庭を望む



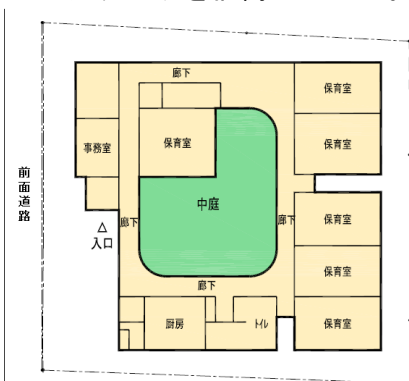
ひだまりホール

(2) 子どもたちの感性を豊かに育む設計

- ・エントランスには色彩豊かなガラスブロックを採用、食育の観点から子どもが調理室を観察できる窓の設置、保育室へは張弦梁構造の採用や梁を露出し木のあらしを見せるなど、各保育室に個性を持たせ、子どもたちの感性が豊かに育まれるよう設計しました。

(3) 日本郵便らしさをデザイン

- ・エントランスにおいて「ゆうびん」を表す点字をガラスブロックでデザインしました。
- ・子どもたちが手紙文化に触れるきっかけになればとの思いを込め、アプローチに「はがきの木」と呼ばれるタラヨウを植樹しました。



1階平面図



保育室

2 施設概要

建物名称	ニチイキッズかみいけぶくろ保育園		
所在地	東京都豊島区上池袋二丁目35番15号（住居表示）		
施設類型	東京都私立認可保育所	構造・規模	木造・地上1階建
敷地面積	1,012.93㎡	延床面積	497.78㎡
用途	保育所	定員	72名
事業主	日本郵便株式会社	設計・施工	住友林業株式会社
運営事業者	株式会社ニチイ学館	竣工	2019年1月31日

「JP noie 三田」

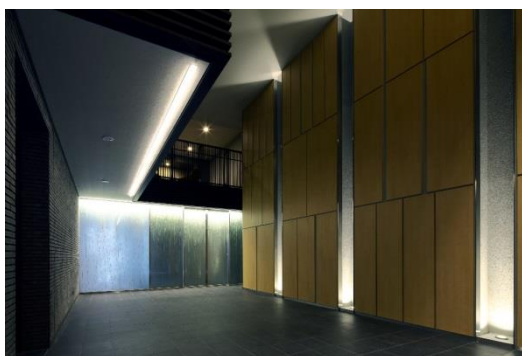
1 建物の特徴

「都心立地でデザイン性と生活利便性を兼ね備えた住まい」

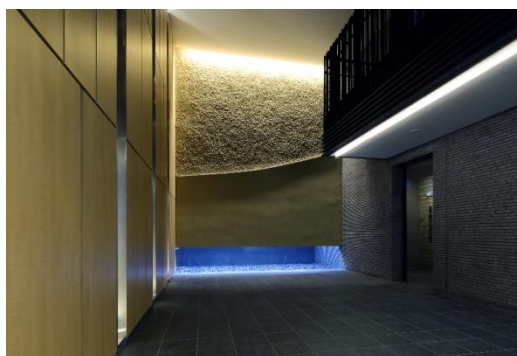
共用部の左官アートワークやデザイン性のあるバルコニー手すりを採用するなど、デザインにもこだわり、スマートロックを設置するなど生活利便性も追及しました。

(1) 品質の高い共用空間

- ・ エントランスホールに吹き抜けを配置し、エントランスホール壁には久住有生氏による左官アートワークを施し、芸術性の高い空間を実現しました。
- ・ 2階フロアにラウンジを配置し、入居者がくつろげる空間を提供、また、ラウンジ内に防災備品を設置し、災害対策も考慮しています。
- ・ 「JP noie」のコンセプトを表現したオリジナルアロマを制作し、エントランスホールで香りを楽しんでいただけるようにしました。



エントランスホール



アートワーク

(2) 高品質な住環境の提供

- ・ 効率的な住戸内動線やデッドスペースを極力なくした利便性の高い住戸プランとしました。
- ・ 水回りをはじめ都心立地にふさわしい高品質な設備仕様としました。
- ・ 現代のライフスタイルに合わせ、スマートフォンだけでエントランスの開錠や玄関ドアの鍵の開閉ができるスマートロックを標準装備しました。



専有部



スマートロックイメージ

2 施設概要

建物名称	JP noie 三田		
所在地	東京都港区三田四丁目2番18号（住居表示）		
敷地面積	267.72㎡	延床面積	1,744.19㎡
構造	鉄筋コンクリート造	規模	地上13階建
用途	共同住宅	戸数	23戸
事業主	日本郵便株式会社	基本設計	日本郵政株式会社 施設部 一級建築士事務所
実施設計・施工	高松建設株式会社	賃貸管理	東急住宅リース株式会社
竣工	2019年3月15日		

「JP noie」について

日本郵便の住宅事業「JP noie」は、いつも一人一人のお客さまのそばで暮らしのお手伝いをしてきた日本郵便が企画する住宅だからこそ、住む方にとって、いつでも安心して心地よくいられる家、周りの人や地域とのやさしいつながりが感じられる家、住むほどに愛着を持ち大切に日々を過ごせる家であってほしいという気持ちを込めて名付けました。

なお、「JP noie」のロゴデザインは、良質な品格を保ちながらも、誰もが心地よいと感じる安心感、近親性を意識しました。「noie」の上部に屋根を感じさせる横けい線を加えることで住宅らしい印象のデザインとしました。

The logo for 'JP noie' features the letters 'JP' in a bold, sans-serif font on the left. To the right, the word 'noie' is written in a lowercase, rounded sans-serif font. A horizontal line is positioned above the 'noie' text, extending from the top of the 'n' to the top of the 'e', resembling a roofline.

JP noie ロゴ

「JP noie」のこだわり

「JP noie」は次のこだわりをもって計画しています。

- ・賃貸住宅でありながら住宅性能評価書を取得するなど、基本性能を重視し、高い性能・品質を確保しています。
- ・専有部内にも指はさみ防止機能や出隅の角面にも配慮するなど、子育て世帯や高齢者にも配慮したユニバーサルデザインを積極的に採用しています。
- ・当社事業との相乗効果を高めるため、ゆうパック発送機能付きの宅配ボックスやレターパック等も投函可能な差し入れ口の大きな郵便受箱を設置しています。また、はがきの木と呼ばれる「タラヨウ」を植栽に選定し、当社事業との親和性も高めています。